

# 第1節 文化芸術の振興

## 1 基本方針

県民の豊かな情操を培い、潤いのある生活の実現を目指し、かおり高い文化芸術の振興を図るため、県・市町村が一体となって文化行政施策の充実に努める。

## 2 施策の重点と具体策

### (1) 芸術鑑賞機会の充実

優れた芸術を鑑賞する機会の提供と芸術鑑賞能力の向上、豊かな情操の醸成を図るため、次の施策を実施した。(第6-1表参照)

- ① 文化庁との共催による次代を担う子どもの文化芸術体験事業(巡回公演事業45公演、派遣事業16事業、夢アート・アカデミー6事業)、他に<東日本大震災復興支援対応>事業として文化庁から委託を受けたみやぎ実行委員会との共催により派遣事業109事業を実施
- ② 公益財団法人日本青少年文化センター、公益社団法人日本児童演劇協会、市町村等教育委員会との共催による宮城県巡回小劇場(20会場)
- ③ 県・仙台市・仙台市教委・公益社団法人宮城県芸術協会・河北新報社・公益財団法人宮城県文化振興財団との共催による宮城県芸術祭の実施

### (2) 参加し創造する文化活動の充実

県民が参加し、創造する文化活動の活性化を図るため、市町村教育委員会・県市町村文化団体及び高等学校文化連盟などとの連携のもとに、次の施策を実施した。(第6-1表参照)

- ① 国民文化祭参加支援事業
- ② 地方青年文化祭・県青年文化祭・全国青年大会派遣事業
- ③ 高等学校文化活動助成事業(全国高等学校総合文化祭派遣事業、宮城県高等学校総合文化祭開催事業他)
- ④ 市町村文化祭・各種展覧会との連携による地方音楽会(4会場)、絵画・書道展(1会場)

### (3) 共催並びに後援等の援助奨励

県内全体を対象とした各種文化芸術活動及び事業に対し、積極的に共催・後援を行い、優れたものには教育長賞を贈り、奨励・育成を図った。

### (4) 河北美術展への補助

東北唯一の公募美術展として、県展の性格を持つ第76回河北美術展に対し補助金を交付し、地元作家の育成を図るとともに、地域に根ざした文化芸術の振興を図った。

### (5) 地域文化功労者表彰

本県の文化芸術の普及向上に努めた功により、次の方が芸術文化・文化財保護部門で文部科学大臣表彰を受けた。

#### 菓菜神社三輪流神楽保存会

多年にわたり、古来の民俗芸能「菓菜神社三輪流神楽」の保存伝承と後継者の育成に努め、昭和53年5月には宮城県指定無形民俗文化財に指定されるなど、地域文化の向上に寄与している。

#### 小山 喜三郎

永年にわたり抽象画を中心とした表現方法の研究を行い、作品を意欲的に発表するとともに、県内の高校・大学等において美術教育に尽力し、地域の文化振興と後進の育成に貢献している。

#### 柏原 啓一

俳誌「きたごち」を創刊・主宰するとともに、永年にわたり俳句の創作活動において高い評価を受けている。県内各地の大会の選者、著作などを通じ本県俳壇の発展に大きく貢献している。

第6-1表 平成27年度文化芸術関係事業

事業	期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等	
第51回宮城県芸術祭	開 場 式	9月25日	せんだいメディアテーク 5F	(参加) 70	
	書 道 展	9月25日～9月30日	せんだいメディアテーク 5・6F	3,254	289点
	工 芸 展	9月25日～9月30日	せんだいメディアテーク 5F	1,681	81点
	華 道 展	10月2日～10月7日	せんだいメディアテーク 5F	3,372	前期34点 後期34点
	写 真 展	9月25日～10月1日	せんだいメディアテーク 5F	3,092	会員展93点, 公募展入選91点
	彫 刻 展	9月25日～10月1日	せんだいメディアテーク 6F	3,268	会員作品22点, 招待作家1点, 公募6点
	絵 画 展	9月26日～10月14日	せんだいメディアテーク 5・6F	12,835	日本画47点, 洋画161点, 公募137点
	文 学 散 歩	9月29日～9月30日	福島県会津方面	(参加) 32	
	「宮城県文芸年鑑」発行	10月15日	—		800部発行
	長 唄 演 奏 会	10月25日	仙台市民会館小ホール	207	28名
	茶 会	10月11日・18日・25日	輪王寺	3,829	
	文 芸 祭	10月17日	仙台市戦災復興記念館	133	
	音 楽 会	11月5日	日立システムズホール仙台	439	出演19名
	絵 画 ・ 書 道 展 栗 原 展	10月27日～11月1日	栗原文化会館	332	86点
	表 彰 式	11月26日	ホテルメトロポリタン仙台	239	
第36回ピアノコンクール	H28 2月14日・3月20日	日立システムズホール仙台	726	予選408名, 本選318名	
文 高 等 学 校 総 合 祭	演 劇 コ ン ク ー ル (第53回)	11月12日～11月15日	広瀬文化センター外各地区会場	1,889	各地区代表による県大会
	音 楽 祭 (第38回)	10月20日	岩沼市民会館	807	合唱, 合奏, 器楽の発表
	美 術 展 (第68回)	H28 1月27日～31日	宮城県美術館県民ギャラリー	2,728	県内高校生の作品
	書 道 展 (第64回)	10月6日～11日	宮城県美術館県民ギャラリー	1,125	県内高校生の作品

事業			期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等	
地 方 音 楽 会			6月5日	東松島市立矢本小学校	423	仙台フィルハーモニー管弦楽団	
			H28 2月6日	七ヶ浜国際村	448	仙台フィルハーモニー管弦楽団	
			H28 2月7日	気仙沼市民会館	919	仙台フィルハーモニー管弦楽団	
			H28 3月6日	大和町まほろばホール	501	仙台フィルハーモニー管弦楽団	
第30回国民文化祭・かごしま2015			10月31日～11月15日	鹿児島市 外	161	8事業9団体	
文 化 庁 事 業	次代を担う子どもの文化芸術体験事業	巡 回 公 演	オーケストラ	10月9日～11月12日	7校（蔵王町立東向陽台中学校他）	2,203	東京フィルハーモニー交響楽団
			オーケストラ	9月9日～2月17日	5校（気仙沼市立中井小学校他）	2,604	仙台フィルハーモニー管弦楽団
			音 楽 劇	10月29日～10月31日	3校（加美町立宮崎小学校他）	761	東京オペレッタ劇場
		演 劇	児 童 劇	6月22日～7月2日	7校（大崎市真山小学校他）	2,482	劇団ひまわり
			演 劇	10月13日～10月27日	6校（石巻市立牡鹿中学校他）	1,384	かわせみ座
			ミュージカル	11月18日～11月24日	2校（角田市立桜小学校他）	378	劇団鳥獣戯画
		業 務	現 代 舞 踊	11月4日～11月6日	2校（角田市立横倉小学校他）	884	ナチュラルダンスアトル
			歌 舞 伎 ・ 能 楽	12月8日～12月11日	4校（気仙沼市立面瀬中学校他）	1,471	京都能楽囃子方同明会
			邦 楽	6月26日～7月2日	4校（気仙沼市立小泉中学校他）	1,084	伶楽舎
		派遣事業	演 芸	6月26日～12月18日	4校（気仙沼市立階上中学校他）	768	日本講談協会
			（ 通 常 枠 ）	6月2日～2月24日	15校16公演（東松島高等学校他）	2,641	
			東日本大震災復興支援対応	7月11日～ H28 2月18日	109事業 小・中・高校・幼稚園・児童館・ 公民館・集会所等	11,728	県内10団体により「みやぎ実行委員会」を設立し文化庁委託事業として実施
	子ども 夢・アート・アカデミー	9月2日～11月24日	6校（気仙沼市立唐桑中学校他）	298	日本芸術院会員を学校に派遣		
芸 術 鑑 賞 巡 回 事 業	巡 回 小 劇 場	音 楽	10月5日～10月9日	10公演（3市4町）	2,630	「姜建華 シルクロードアンサンブル」 「混声四重唱とあそぼう」	
		演 劇	9月1日～9月15日	10公演（5市2町1村）	5,594	「とべないホタル」「白いゆう黒いゆう」 「赤い日々」の記憶」	
	青 少 年 劇 場 小 公 演			8月31日～10月23日	10公演（2市1町）	1,946	ひとりオペラ「ペロ出しチョンマ」
					10公演（2市8町）	1,762	マリンバコンサート
					7公演（2市1町）	724	ソプラノコンサート
					10公演（2市2町）	1,505	リコーダーとともに
	青 年 文 化 祭	地 方 青 年 文 化 祭		11月15日	気仙沼市本吉総合体育館	477	演劇・合唱・郷土芸能・意見発表・ 人形劇・生活文化展 他
11月22日				東松島市大曲市民センター	347		
1月31日				大崎生涯学習センター	2,109		
1月31日				松島町文化観光交流館	488		
1月31日				栗原市若柳総合文化センター	227		
2月7日				登米市中田農村環境改善センター	239		
2月7日		角田市市民センター	450				
宮 城 県 青 年 文 化 祭			5月24日	大郷町文化会館	185		
全 国 青 年 大 会 （ 文 化 祭 関 係 ）			11月13日～16日	国立オリンピック記念青少年総合センター、東京体育館 他	82(県)	本県選手団文化部門10人	

## 第2節 宮城県美術館

### 1 運営方針

本美術館は、地域社会に根ざした、特色ある近代的な美術館として、県民生活に密着し、県民に親しまれる総合美術センターとなるよう運営する。

すなわち、美術館としての充実した調査研究活動を踏まえ、①すぐれた美術作品を収集、展示して観賞の機会を提供し、②県民の積極的参加による創作活動の推進を図り、③美術に関するさまざまな体験交流の場となるよう活発な教育普及活動を行い、さらに④美術に関する他の領域と連携して文化的諸活動を行う。

これらの活動を通じ、特色ある地域における総合美術センターとして、県民に生涯学習の場を提供し、県民が自らその教養と情操を高め得るように努め、本県の芸術文化の発展に寄与する。

#### 【実践のための方針】

#### (1) 美術作品等の展示

国内外の優れた美術作品、資料等を組織的に展示し、広く県民に鑑賞の機会を提供して、芸術文化の向上に資する。

- ① 常設展示
- ② 特別展示

#### (2) 教育普及活動

広く芸術諸分野の活動と連携しながら、県民が鑑賞、創作、研究等のさまざまな美術文化活動に積極的に参加できる機会を提供するとともに、その体験を通じて相互交流の場を設ける。また、学校教育や他の社会教育活動との連携を図りながら実効ある教育普及活動を行う。

- ① 創作活動
- ② 鑑賞活動
- ③ 美術館講座、講演会等の開催
- ④ 映像の上映
- ⑤ 美術図書等の公開
- ⑥ 県民ギャラリーの運営
- ⑦ 美術館協力会との連携

#### (3) 美術に関する調査研究

本美術館の事業を充実させるため、その基礎となる調査研究を次のとおり行う。

- ① 本館所蔵作品に関する調査研究
- ② 宮城県の美術に関する調査研究
- ③ 国内外の近・現代美術に関する調査研究
- ④ 美術館における作品展示の方法等に関する調査研究
- ⑤ 美術作品の保存、整理に関する調査研究
- ⑥ 美術館における教育普及活動に関する調査研究
- ⑦ 美術の創作に関する材料及び技法の調査研究
- ⑧ その他の調査研究

#### (4) 美術作品等の収集、保存

優れた美術作品等を収集して常設展示内容の充実を図るとともに、美術作品等の散逸、損傷、亡失を防ぎ、これらを後世に伝えるため、長期的な年次計画に従い、正確な基礎調査に基づいて、美術作品、資料の収集、保存を行う。

#### (5) 広報活動

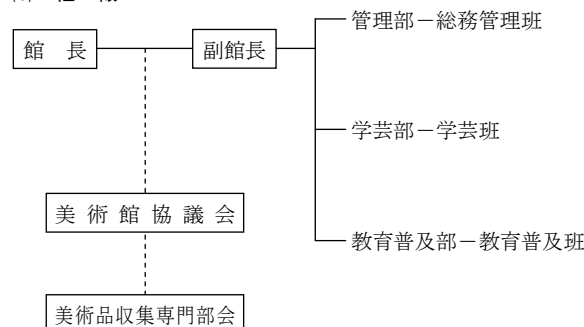
県民に親しまれる美術館として、所期の目的を達成するため、活発な広報活動を行う。

#### (6) 刊行物の出版

美術館活動及び調査研究の成果を公表し、芸術文化の向上に寄与する。

### 2 組織と予算

#### (1) 組織



#### (2) 宮城県美術館協議会

##### ① 第18次宮城県美術館協議会委員名簿(50音順)

No.	氏名	現職
1	相原 和裕	(株)河北新報社編集局次長 兼生活文化部長
2	及川 聡子	画家 東北生活文化大学非常勤講師
3	岡部 信幸	公益財団法人山形美術館 副館長兼学芸部長
4	尾崎 彰宏	東北大学大学院文学研究科教授
5	加藤 義夫	(株)サン・ベンディング東北 代表取締役
6	齋藤 啓子	武蔵野美術大学教授
7	鈴木 琢也	宮城県高等学校教育研究会会長
8	武田 早苗	仙台市小学校教育研究会 図画工作部会参与
9	根田 裕道	共同カイトック(株) 北日本統括部長
10	宮原 育子	宮城大学大学院教授
11	村上 博哉	国立西洋美術館副館長兼学芸課長
12	盛 朋子	(株)宮城テレビ放送報道制作局 アナウンス部

##### ② 平成27年度宮城県美術館協議会開催状況

平成27年10月19日(月)

・会長及び副会長の互選

・報告事項

ア 平成26年度宮城県美術館事業の実施結果について

イ 平成27年度宮城県美術館事業の実施計画について

#### (3) 予算

項 目	金 額(千円)
美 術 館 費	462,968

### 3 事業

#### (1) 展示事業

国内外のすぐれた美術作品、資料などを体系的に展示し、広く県民に観賞の機会を提供し芸術文化の向上に努めた。

① 常設展示一本館所蔵美術作品を常時展示し、常設展を一層魅力あるものとするため小企画展も実施した。

② 特別展示一国内外のすぐれた美術作品による特色ある企画展を実施した。特に、「ルートヴィヒコレクション展」, 「レオナルド・ダ・ヴィンチと《アンギアーリの戦い》展」を開催した。

第6-2表

## 展示事業の入場者数

(単位:人)

展覧会名	開催期間 (開催日数)	個人			団体			その他	合計	
		一般	学生	小中高	一般	学生	小中高			
特別展	杉戸洋展-天上の地下	27年 5月 2日～ 7月26日 (74日間)	4,208	582	256	454	11	426	1,074	7,011
	シャルフベック展-魂のまなざし	27年 8月 6日～10月12日 (59日間)	8,141	661	500	435	29	128	1,411	11,305
	ルートヴィヒ・コレクションピカソ展	27年10月31日～12月23日 (46日間)	48,946	2,964	3,325	972	45	903	3,995	61,150
	古代地中海世界の秘宝 黄金伝説展	28年 1月22日～ 3月 6日 (39日間)	17,934	842	978	98	0	0	2,985	22,837
	レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展	28年 3月19日～ 5月29日 (63日間)	9,294	465	968	75	0	0	894	11,696
	計	281日	88,523	5,514	6,027	2,034	85	1,457	10,359	113,999
常設展・小企画展		287日	33,626	1,889	4,665	3,083	235	1,077	9,713	54,288
合計		287日	122,149	7,403	10,692	5,117	320	2,534	20,072	168,287

※ 常設展の入場者は、本館常設展の観覧者延数を記載。

## (2) 教育普及事業

県民の美術文化の向上及び創作活動の推進を図るため“だれでも、いつでも”自由に参加できる創作室運営を基盤に通年の日常活動と併せ、土曜・日曜を中心に作家の創作のありのままの姿に

ふれることを目的とした専門家による公開講座、公開制作を開催した。また、学校へ出向いての鑑賞活動や美術館講座、講演会、音楽会、ハイビジョンギャラリー、美術図書の公開など幅広く多彩な催しを行った。

## ① 創作室の通常活動

第6-3表

実施日	事業内容	講師	参加者数	会場
年間を通し開催(287日)	対団体等来館者美術館案内等	教育普及部職員	943人	館内
	美術探検(常設展をめぐって)	教育普及部職員	780人	展示室
	美術館探検(子供のための鑑賞)	教育普及部職員	1,637人	館内外
	美術なんでも相談	教育普及部職員	456人	創作室
	オープンアトリエ	教育普及部職員	3,803人	創作室
	ワークショップ	教育普及部職員	1,307人	創作室
計			8,926人	

※オープンアトリエ(創作室及び造形遊戯室の利用者)

## ② 移動創作室

第6-4表

実施日	実施対象	講師	参加者数
10月20日	栗原市立栗原南小学校	教育普及部職員	34人
11月4日	白石市立白石第一小学校	教育普及部職員	79人
計			113人

③ 公開講座・公開制作

第6-5表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	[公開制作事業]			
1月30日・31日 ・2月6日・7日 2月9日・3月15日	「材を開く 高橋健太郎 -内在する意思-」	高橋健太郎 (美術家)	359	創作室1・2
2月10日～3月13日	制作作品の展示	高橋健太郎 (美術家)	—	創作室ギャラリー
	[公開講座]			
4月19日	「はじめての塑像-かたまりを見る・つくる」	当館教育普及部職員	15	創作室1
5月16日	「色・いろ・イロ-絵を描く人のためのパレットワーク」	当館教育普及部職員	12	創作室2
6月20日・21日	『風景』を探す-鳥が/人が/虫がとらえる風景」	当館教育普及部職員	10	創作室2
7月19日・23日	「はじめての粘土-粘土をつくってみる」	当館教育普及部職員	14	創作室2
9月20日・25日	「はじめての木工」	当館教育普及部職員	17	創作室1
10月17日・18日	「人体をみる・えがく」	当館教育普及部職員	28	創作室2
11月15日	「体験-キュビズム」	当館教育普及部職員	17	創作室2
12月20日・23日	「はじめてのシルクスクリーン」	当館教育普及部職員	12	創作室2
2月20日・21日	「空間表現の彼方」	当館教育普及部職員	17	創作室2
3月20日・24日	「はじめての版画」	当館教育普及部職員	19	創作室2
計			161	
	【どうようびキッズ・プログラム】			
4月4日	たんけん「春のいろ見つけた」	当館教育普及部職員	73	館内外
5月2日	そうさく「巨大おえかき」	当館教育普及部職員	120	創作室前
6月6日	たんけん「雨でもげんき」	当館教育普及部職員	120	館内外
7月4日	そうさく「ねんどであそぼう」	当館教育普及部職員	130	創作室1
8月1日・2日	夏休み特別企画「ちび電カメラ」	富田太基, Jose Maria Campana Rojas	315	県民ギャラリー
9月5日	そうさく「にじのにわ」	当館教育普及部職員	120	館内外
10月3日	たんけん「秋の実りをさがそう」	当館教育普及部職員	46	館内外
11月7日	そうさく「木であそぼう」	当館教育普及部職員	54	創作室1
12月5日	そうさく「クリスマス・カードをつくろう」	当館教育普及部職員	110	創作室前
2月6日	たんけん「ふゆのでざわり」	当館教育普及部職員	50	館内外
3月12日	春の特別企画「絵からはじまる私たちのダンス」	磯島未来 (ダンサー, 振付家)	8	
計			1146	

## ④ 美術講座

第6-6表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	まちなか美術講座			
7月4日	第42回 「杉戸洋、その絵画の魅力」	当館学芸員	22	東北工業大学 一番町ロビー
8月22日	第43回 「ヘレン・シャルフベッカーフィンランドを生きた女性画家の軌跡」	当館学芸員	39	東北工業大学 一番町ロビー
11月7日	第44回 「ピカソの魅力」	当館学芸員	87	東北工業大学 一番町ロビー
2月6日	第45回 「黄金をめぐる物語」	当館学芸員	62	東北工業大学 一番町ロビー
	平成27年度 みやぎ県民大学 「彫刻のある場所―展示室外にある常設展示から」			
7月12日	第1回 「ジャン・アルプ作《葉のトルソ》」	当館学芸員	20	アートホール
8月9日	第2回 「ヘンリー・ムーア作《スピンドル・ピース》」	当館学芸員	16	アートホール
9月13日	第3回 「フェルナンド・ボテロ作《猫》」	当館学芸員	20	アートホール
10月11日	第4回 「ダニ・カラヴァン作《マアヤン》」	当館館長	16	アートホール
	美術館講座 2015 : 「相馬黒光と中村屋サロン大正期美術の現場」			
3月6日	第1回 「星良から〈相馬黒光〉へ ～その少女時代を中心に」	赤間亜生(仙台文学館学芸室長)	48	アートホール
3月13日	第2回 「中村屋と中村屋サロンの芸術家たち」	太田美喜子(中村屋サロン美術館学芸員)	55	アートホール
3月20日	第3回 「相馬黒光と萩原守衛(礫山)」	武井敏(礫山美術館学芸員)	54	アートホール
3月27日	第4回 「アトリエの画家・中村彝と友人たち」	当館学芸員	50	アートホール
計			489	

⑤ 講演会等  
第6-7表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	展覧会関連事業		人	
5月17日	トークイベント「まずは下地から」	青木淳（建築家）×杉戸洋	80	講堂
6月28日	対談「ここから始めよう」	小林正人（画家）×杉戸洋	120	講堂
9月5日	講演会「ヘレン・シャルフベックと自画像」	佐藤直樹（東京藝術大学准教授）	82	講堂
11月28日	講演会「ピカソの生涯と作品」	岡村多佳夫（美術史家）	190	講堂
2月13日	講演会「地中海の黄金—伝説と歴史と発見」	芳賀京子（東北大学准教授）	153	講堂
	特別展展示解説			
5月10日	「杉戸洋展」	当館学芸員	8	展示室
6月7日	「杉戸洋展」	当館学芸員	15	展示室
7月20日	「杉戸洋展」	当館学芸員	20	展示室
8月30日	「ヘレン・シャルフベック展」	当館学芸員	45	展示室
9月21日	「ヘレン・シャルフベック展」	当館学芸員	48	展示室
10月4日	「ヘレン・シャルフベック展」	当館学芸員	45	展示室
11月21日	「ピカソ展」	当館学芸員	92	展示室
12月6日	「ピカソ展」	当館学芸員	75	アートホール
12月13日	「ピカソ展」	当館学芸員	109	アートホール
1月31日	「黄金伝説展」	当館学芸員	25	アートホール
2月11日	「黄金伝説展」	当館学芸員	75	アートホール
2月21日	「黄金伝説展」	当館学芸員	55	アートホール
	常設展（特集小企画）展示解説			
5月24日	「建島覚造」	当館学芸員	1	展示室
6月27日	「建島覚造」	当館学芸員	7	展示室
7月26日	「建島覚造」	当館学芸員	12	展示室
8月23日	「針生鎮郎」	当館学芸員	12	展示室
9月27日	「針生鎮郎」	当館学芸員	15	展示室
10月25日	「時を内包する絵画—日本画の中の『とき』」	当館学芸員	4	展示室
11月22日	「時を内包する絵画—日本画の中の『とき』」	当館学芸員	8	展示室
2月28日	「村上善男」	当館学芸員	13	展示室
3月27日	「村上善男」	当館学芸員	14	展示室
計			1,323	

⑥ 公演会  
第6-8表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
3月12日	ダンス・イン・ミュージアム 「—美術になる身体/4編のダンス」	砂連尾理, 棚秋太洋, 竹内花音楽 NPO 法人アートワークショップすんぷちよ	120	エントランスホール外
計			120	

⑦ ハイビジョンギャラリー

第6-9表

実施月	事業内容	観覧者数
4月	「絵巻の世界 その一」ほか	99
5月	「ルーブル美術館」ほか	139
6月	「日本で見られる19世紀フランス美術」ほか	70
7月	「セーヌ河美術紀行」ほか	96
8月	「人物画の名品」ほか	76
9月	「19世紀の絵画運動」ほか	86
10月	「日本画の巨匠たち」ほか	89
11月	「パリで見られる19世紀フランス美術Ⅱ」ほか	103
12月	「近代絵画の断面」ほか	53
1月	「絵巻の世界 その二」ほか	33
2月	「エルミタージュ美術館」ほか	89
3月	「フィレンツェ・ルネサンス」ほか	119
計		1,052

⑧ 図書室利用状況

第6-10表

実施月	公開日数	利用者数	左のうちビデオ
			ブース利用者数
	日	人	人
4月	26	94	0
5月	27	129	0
6月	25	97	0
7月	26	135	0
8月	26	177	1
9月	26	130	0
10月	27	136	0
11月	25	240	0
12月	20	190	0
1月	9	82	0
2月	23	164	0
3月	27	183	0
計	287	1,757	1

(3) 貸館事業

美術文化活動の活発化と創作活動の推進を図るため、創作作品の展示の場として、県民ギャラリーを広く一般に貸し付け、美術文化の振興に努めた。

第6-11表 県民ギャラリー使用状況

月	ギャラリー1 貸付日数	ギャラリー2 貸付日数	合計		
			貸付延日数	企画数	観覧者数
	日	日	日	件	人
4月	8	8	16	3	612
5月	0	0	0	1	0
6月	9	10	19	4	690
7月	10	5	15	2	1,968
8月	12	15	27	4	2,534
9月	4	0	4	1	207
10月	20	15	35	4	5,144
11月	17	17	34	3	8,325
12月	13	9	22	3	1,660
1月	5	5	10	1	2,457
2月	21	21	42	5	2,665
3月	23	21	44	6	9,416
計	142	126	268	37	35,678

※企画が月をまたがる場合は前月分とする。